

神奈川県立湘南支援学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記の通り開催しました。

審議会等名称	令和5年度 第4回湘南支援学校運営協議会		
開催日時	令和6年2月22日(金) 9:30~11:10		
開催場所	湘南支援学校 会議室		
出席者	学校運営協議会委員5名 本校職員7名		
問い合わせ先	神奈川県立湘南支援学校 副校長 高田 君恵 電話 0463-34-7244 FAX 0463-34-8707		
下欄に掲載するもの	議事録	公開を概要とした理由	
審議・会議経過	<p>【学校運営協議会】</p> <p>1 学校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校では3学期にインフルエンザとコロナが同時に流行したが、学校閉鎖にはならない程度で収束した。地域ではまだ蔓延しているので注意していきたい。2月6日(火)の臨時休業は降雪の状況から前日に臨時休業の判断をして保護者へ連絡をした。令和6年度から学校評価部会が第三者評価の性格を併せ持った組織になる。説明について、資のQRコードの映像を見ていただくことができる。ぜひご参加いただきたい。 <p>2 会長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月に能登地震があったが、神奈川県でも大規模地震が起こると言われており、十分な備えが必要と感じた。今後の福祉政策(助成金)に関しては、全体としては1.2%増えるが、(福祉的)就労分野がより増え、生活介護分野は、時間等の査定が細かくなったため厳しくなると思う。各施設、事業者は、収入維持のため、サービス内容を調整したり変えたりすることが予想される。インフルエンザ、コロナの蔓延は施設でも厳しかった。まだ油断できないと思っている。 <p>3 学校評価部会</p> <p>(1) 令和5年度学校評価アンケート集約結果報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケートは前年度と比較して全体平均の評価が上がった。 「わかりやすく学習内容を説明している」については大幅に評価が上がった。様々な情報発信の仕方、内容の工夫について評価された。 「ICTの活用等わかりやすい授業」は評価が低かったが、教職員アンケートでは評価が高く、取り組みとしては進んでいる。保護者に実際の活用場面を見てもらう機会が少ないため評価が低かったと考察した。 教職員アンケートは前年度と比較して全体平均の評価は上がった。特に伸び率の高かった項目、「ICTの活用」「学習内容の説明」「専門性のある指導」である。教職員一人ひとりが学校目標達成に向けて取り組んだ結果と考えられる。 		

(2)令和5年度学校評価（年間評価）報告

- ・各目標に対する取組みと今後への課題について報告。

(3)切れ目ない支援部会報告

(4)防災安全部会報告

4 意見交換

- ・進路情報の提供について、企業側として何か役に立てることはないか。

→企業や事業所の皆様には進路見学会や福祉事業所見学会等に協力していただいているので、進路情報を十分に提供していただいていると思う。ただ、新たな企画が立ち上がることがあった時は、協力をしていただければありがたい。

→保護者は進路情報について関心が高い。小中学部の保護者は、何がわかっていないのかわかっていないことも多く、それぞれの段階に合わせた情報提供を丁寧に行っていきたい。

- ・進路関係の詳細なプリントももらっており、現場実習も充実して取り組めた。私自身は十分に進路情報を得られていると思っている。PTAの集まりで、小中の保護者の方から実習先や進路先の情報を聞かれることが多い。関心を持っているのは確かだと思う。

- ・切れ目ない支援部会の二宮高校見学の際に、二宮高校の教職員から実情を詳しく聞くことができた。自分が知らなかった情報がたくさんあり、大変勉強になった。

- ・本日の報告を聞き、児童・生徒とも頑張っていることがわかった。継続してほしい。保護者に年間指導計画を配付するようになったことで評価が上がったと思う。このような手立てを日々行っていくことにより評価が高まると思う。「ICT活用」は「わからない」が14%だったのでこれが「十分」に変わるように頑張ってください。教職員アンケートの回収率が低さについては、非常勤の人には紙のアンケートを配付した方がよかったと思う。

→アンケート回収率100%となるよう、回収方法を工夫していく。

- ・アンケートに関して、教職員は保護者よりも厳しくつけていて、教職員にはもっとよくなるように、との思いがあるのだと感じた。勉強になった。

- ・切れ目ない支援部会で公開した動画は、多少古い情報でも役に立つと思うので、期間限定にしないでよいのではないか。

- ・防災安全部会の活動では、学校の避難訓練での児童・生徒の落ち着いた様子を見て、防災教育が進んでいることを感じている。あとはヘルメット装着の徹底ができればよいと思う。中原自治連合会防災訓練には今後も参加してもらいたい。

→中原中学校は指定避難所で本校は福祉避難所になっている。委員をしている中原中学校の学校運営協議会では、災害時の避難の在り方について本校と協議するという話が出ている。湘南支援学校に避難してくる人にもいると思うので、連携強化が必要と思っている。

5 閉会